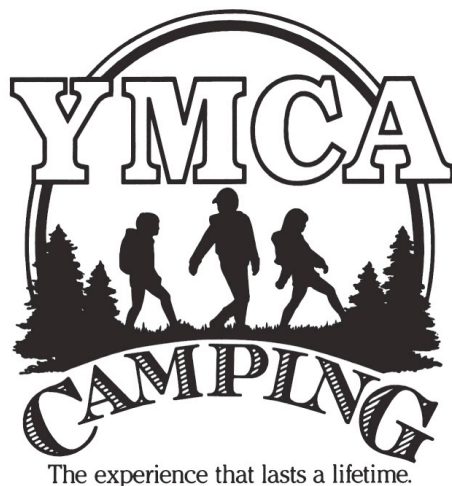


YMCA せとうち 2017 年度 キャンプガイドブック



YMCA せとうちは 「響き愛のこころ」が育つ場を創ります。

1920年の夏に神戸の六甲山で誕生した **YMCA** キャンプは、日本で最初のキャンプでした。以来、**YMCA** は多くの青少年が精神・知性・身体・社会性のバランスのとれた人として成長することを願い、様々なプログラムを提供してきました。それぞれの時代や社会状況と共に、プログラムの形態は変化してきましたが、90年以上を経た今も、変わらないことがあります。それは、人間の持っている欲求『認められたい、認めたい』に応じることです。私たちは、青少年に関わり合い、その大切さを共に学び、育み続けてきました。『自分を生かし、活かされている、受け入れられている』という情緒の安定を基盤にして、【生きる力】を育てていきたいと願っています。

YMCA キャンプの目的

1. 自然生活を楽しみ、自然に適應する能力を身につける。
2. 良い習慣を育て実践する。
3. 健康のための知識を得て、自分の身体を守る方法を知る。
4. 生活を豊かにする技術を学び、創造力を育む。
5. 良き友人を作る方法を学び、互いの存在と生命を尊重する心を育む。
6. 民主的なグループ経験から、社会に関わる責任感を育む
7. 神の恵みを知り、感謝の気持ちを養う

1. YMCA キャンプの特徴

YMCA キャンプでは、参加者のうち、同性同年齢などを考慮し、5～12名のこどもたちで小グループを作ります。そして、YMCA で研修を受け、日頃からこどもたちと活動している大学生ボランティアリーダーが【グループカウンセラー】として関わり、共に活動します。こどもたちは、グループでの生活体験やプログラムを通じて、自己を主張し、また他者を受け入れ、共に大切な存在であることを学びます。加えて生命の大切さ、生活する喜び、工夫や協力・発見の楽しさを感じます。

2. 持ち物についてのお願い

- ①持ち物には全て、必ず名前をご記入ください。
- ②キャンプ場や施設内宿舎まで移動しますので、荷物は、特に指定がない限りリュックサックひとつにまとめて下さい。(階段や地道、坂道を移動することもありますので、キャスター付バッグは避けて、サブリュックを含め3つ以上にならないようにまとめてください)
- ③荷物の準備は、お子様と一緒に確認しながら行ってください。
- ④キャンプに必要な物は持って来ないでください。特に携帯電話、携帯ゲーム機、時計、現金などの貴重品は持ってこないでください。紛失した場合、責任を負いかねます。(お小遣いの持参をお願いしているものは除く)
- ⑤おやつについては、必要に応じて **YMCA** で用意いたしますのでお持ちにならないでください。
- ⑥お弁当は、季節柄、食材と調理法にご留意ください。
- ⑦お弁当は、それぞれが食べ切れる分量をお持ちください。
- ⑧お子様の体調管理上、特別な器具(吸入器・補聴器など)をお持ちになる場合は、その取り扱いと管理の方法などを、事前に担当者までお伝えください。
- ⑨荷物は自分で管理する事を原則としておりますが、出来ないところは適宜リーダーがお手伝いをいたします。帰宅後、万一他の人の荷物が入っていた場合は、**YMCA** にご持参ください。(県外の方は着払いでご送付ください)
- ⑩キャンプでの忘れ物は、キャンプ終了後、氏名が確認できるものはご連絡いたしますので、岡山県内の方は受け取りにお越し下さい。県外の方は元払いでお送りいたします。忘れ物の保管期間はキャンプ終了後1ヶ月間です。お心当たりの方、連絡を受けた方は、この期間内にお問い合わせの上、お引き取りくださいますようお願いいたします。*岡山県内の方で取りに来られるのが困難な方は、着払いでお送りすることもできます。
☆キャンプQ & Aも参考にしてください。

3. その他お願いとご注意

出発日まで

- ①体調を整えて、健康管理に気を配り、爪を切るなど衛生面でも気をつけてください。
- ②日頃から、規則正しく生活をし、特に出発日の前日は、睡眠を十分におとりください。
- ③食物アレルギーのある方は、キャンプ中の食事・おやつの内容について、事前に引率スタッフとご相談ください。
- ④事前に病気やけがをされた場合、ディレクターに電話等でご相談ください。
- ⑤出発日の朝食は、軽くて油気の少ないものを1時間位前までに済ませてください。
- ⑥保護者の一言が、こどものヤル気を育てます。暖かい励ましで送り出してあげてください。また、キャンプ当日まで計画的に生活してください。ゆとりと自信につながります。

集合解散について

- ①集合解散は、必ず保護者同伴でお願いします。
- ②集合解散の時間と場所は事前に要項でご確認の上、時間厳守でお願い致します。万一、遅れそうな場合は、**YMCA** もしくは担当ディレクターにできるだけ早くご連絡ください。
- ③集合解散場所では、付近の駐車場へ必ず駐車してください。キャンプにより状況が異なりますが、近隣のご迷惑にならないよう、ご配慮ください。また渋滞の恐れもありますので、余裕を持って安全にお越しください。
- ④集合前に必ずトイレを済ませておいてください。(※貸切りバスにトイレはございません)
- ⑤交通事情や気象状況によって、帰着時間が多少変わることがあります。余裕を持ってお出迎えください。尚、大幅に変更になる場合もありますので、下記の「解散時間の変更連絡について」の項をお読みいただき、適時対応ください。
- ⑥台風の接近や悪天候に伴う不測の事態により、交通機関や船舶・バス等の運行の危険が予想される場合は、帰着が早着遅延する場合があります。
- ⑦万一遅れる場合は、各キャンプの担当者へ直接ご連絡ください。

解散時間の変更連絡について

キャンプでは、公共交通機関やチャーターバスを利用して、集合場所から現地までの移動をしております。そのため、天候や道路の状況によって予定の時間に到着できない場合があります。そこで、そのことを保護者の皆様にいち早くお伝えするため、下記のブログにて解散予定時刻をお知らせするサービスを行います。インターネットに接続することができれば、お手持ちのパソコン・携帯電話・スマートフォンからでもご覧いただくことができます。到着予定時刻の30分前までに書き込みをいたしますので、ご確認ください。

<http://blog.livedoor.jp/ymcayagai/>

携帯電話の「バーコードリーダー」を使って、右のQRコードを読み取って頂くことで、解散時間の連絡用ページに入っていただくこともできます。



解散時間確認掲示板用
QRコード

プログラム実施時

- ①現地への電話は、緊急時以外はご遠慮ください。
- ②安全について
 - ・YMCAでは、事故が起らないように安全対策を整えておりますが、万一の場合には、応急処置の上、保護者にご連絡・ご相談させていただきます。
 - ・指導者は年間を通じて実技・座学の研修を受講し、安全確保に努めています。
 - ・キャンパーの年齢により自己保全能力も異なりますが、指導者の話をよく聞き、グループ活動をするように、保護者からもご説明ください。
 - ・YMCAでは管理者賠償責任保険に加入しています。万一の場合には保険対応させていただきます。

サマーキャンプでは・・・

- ・水辺での活動の場合、「自分の命と相手の命を確かめる」《バディシステム》を徹底し、安全管理、教育に配慮してプログラムを行います。またカヌー、カヤックなどの水上プログラムの場合、必ずライフジャケットを着用し、安全確保に努めます。

ウィンターキャンプでは・・・

- ・現地の宿舎、スキー学校と連絡を取り合い、気象条件、地形、雪質などを総合的に判断して、最も条件の良いグレンデでスキーや雪遊びを実施しています。また、スキーキャンプに参加するリーダー・スタッフは、必ず事前に「スキー技術」「雪遊び」「雪上における安全確保」等々について研修を受けています。

個人情報について

ご提供いただきます個人情報は、当該事業の円滑な管理運営及び、各種情報のご案内以外の目的には使用いたしません。



インターネット写真販売について

YMCA では、キャンプで撮影したスナップ写真を、インターネット上で販売させていただいております。YMCA ホームページ、または下記の写真販売専用サイトからログインしていただきお申込みください。(スマートフォン・タブレット・PC 対応)

販売単価：110円/枚 (送料が別途必要です)
販売サイト：<https://phst.jp/ymca-okayama/> (パソコン用)

●販売期間・ログインID・パスワードは、キャンプによって異なります。

*YMCA のホームページからも販売サイトに行くことができます。
*携帯電話(ガラケー)には対応していません。



携帯電話・スマートフォンからアクセスする際は、こちらのQRコードをご利用ください。

◆「フォトストア」のセキュリティについて◆

①ログインID・パスワード

「フォトストア」では、他人が勝手に写真を閲覧することができないよう、専用のログインID・パスワードを設けています。また、このログインID・パスワードは、キャンプや活動ごとに別のIDとパスワードを設定していますので、該当する活動の参加者ではない人が、勝手に画像を見ることはできません。

②キャプチャ認証

「フォトストア」では、ログインID・パスワードの他に、アルファベット画像5文字からなるセキュリティコードを入力しなければ、写真を閲覧することはできません。ログインページを開くたびに、毎回異なるセキュリティコードが表示される仕組みになっており、ハッカーからの攻撃から写真データを、より強固に守ります。

③SSL暗号化

「フォトストア」では、プライバシーに関わる大切な情報を暗号化して送受信しています。情報を暗号化することによって、インターネット網を流れるデータが第三者に盗まれることがあっても、データそのものを暗号化しているため、写真・氏名・住所等の個人情報も流出することはありません。

上記の他、閲覧画面から写真をパソコンに保存できない仕組みになっています。

◆ 写真の売り上げについて◆

写真販売による収益金は、困難な状況にある方に寄り添い、課題を解決するために役立てられます。

キャンセルについて

参加を取り消された場合は、YMCA キャンセル規定に基づき、以下のキャンセル料と振り込み手数料を差し引いて、キャンプ終了後、ご指定いただいた銀行口座に、振り込みにてご返金させていただきます。

申込み～キャンプ1ヶ月前・・・全額返金 (例えば4月1日のキャンプの場合は3月1日まで)
出発日前日までのキャンセル・・・参加費の30%

出発当日のキャンセル(集合時間の1時間前まで)・・・参加費の50%

*上記の時間を過ぎてからキャンセルをされても、費用の返金はいたしかねますのであらかじめご了承ください。

キャンプの中止について

雨天でもキャンプは実施します。その場合、体育館・大ホール・研修ホールなど、雨でも遊べる場所を確保しております。また、荒天によりキャンプを実施することができないと判断した場合は、①日程を短縮して実施、②日程を変更して実施、③キャンプを中止して費用を返金、④その他、前日までに対応策を各ご家庭に YMCA よりご連絡させていただきます。尚、キャンプを中止した場合は、事前にキャンセルをされた方についても全額返金をさせていただきます。その際の返金は、手数料を差し引いてご指定口座への振込とさせていただきます。

振り替えについて

正式手続き後、何らかの都合でキャンプに参加できなくなった場合、別のキャンプへ振り替えていただくことが出来ます。

- ①期 間・・・キャンプの実施時期により振替えられるキャンプが異なります。詳しくは、YMCAにお問い合わせください。
- ②手数料・・・◆申込み～キャンプ1ヶ月前・・・無料
◆出発前日までの振替・・・2,200円
◆出発当日の振替・・・5,400円
＊手数料はキャンプ実施まで1ヶ月未満の期間で必要となります。
(例えば4月1日からのキャンプの場合、3月2日から必要になります)
- ③差 額・・・参加費用の異なるキャンプに振り替えた場合、不足している場合は差額をお支払ください。(多く支払われている場合は、差額をご返金いたします)
- ④取り消し・・・振り替え後の参加取り消し(キャンセル)の場合は、規定のキャンセル料をいただきます。なお、返金の際の振り込み手数料は、参加者様でご負担いただきます。
- ⑤例 外・・・沖縄わんぴーずキャンプは、キャンセルされますと航空券のキャンセル料がかかりますので、他のキャンプへの振替はできません。
◆巻末の【プログラムについて】をご参照ください。

インフルエンザ等の感染症が流行した場合の対応について

キャンプ実施前

- ・参加者は2日前より検温を実施し、体調の変化に気を付けていただきます。
※なお、引率リーグは一週間前より検温を実施します。
- ・発熱等調子が悪い場合は、他の参加者への影響に配慮し、キャンプの参加を見合わせていただきます。
- ・参加者の既往症を把握し、重篤化を防ぎます。
- ・キャンプ地の病院と予め連絡を取り合い、キャンプ日程の伝達と緊急時対応を依頼します。
- ・**参加者本人が発症していない場合でも、家族が発症している場合や学級閉鎖となっている場合は、キャンプの参加はできません。**その場合は、キャンプ終了後に振込手数料を差し引いて、全額返金させていただきます。

キャンプ中

- ・キャンプ実施中も健康把握に努め、宿泊キャンプでは起床時、昼食時、就寝前の1日3回の検温を実施します。(非接触式体温計と脇下体温計を併用)日帰りキャンプでは毎朝検温し、当日健康チェック表にご記入のうえ、毎朝提出していただきます。
- ・宿泊キャンプでは、急な発熱に備え、一時隔離できる部屋を確保しています。
- ・備品としてマスク、うがい薬、乾燥性消毒液を用意し、食事前に手洗い、消毒を徹底します。
- ・宿泊キャンプは引率責任者を複数体制とし、万一の場合に備えます。

発熱の場合

- ・病院へ搬送すると共に保護者へ連絡し、医師の診断結果を改めて保護者に連絡します。
- ・インフルエンザと判明した場合、当該参加者は保護者と共にご帰宅いただきます。
- ・当該参加者は、原則として保護者に迎えに来ていただきますが、天候の状況や交通手段等を含めて、担当スタッフと相談の上、決めさせていただきます。なお、その際の交通費は、別途ご負担いただきます。

～キャンププログラムQ & A～

【活動・指導】

一人で参加するのですが不安です。グループはどうなりますか？

YMCA では、子どもたちがよりよく成長するために、小集団で活動することが有益であるという観点から、少人数グループでの活動を大切にしています。基本的に、同年齢同性のグループをつくり、5～12名の子どもたちを、大学生のボランティアリーダーが1～2名で担当させていただきます。集合時にお預かりし、解散まで寝食を共にし、子どもたちの生活をサポートします。同一グループを希望される場合は、キャンプの運営に支障の無い限り、できるだけその意思を尊重していますので、担当者にご相談ください。

引率責任者は、YMCA の職員です。グループリーダーは大学生のボランティアが担当します。いずれも子ども好きのやさしい人物ばかりです。年間を通して、YMCA 活動の様々な分野で子どもたちと触れ合っており、子どもの指導法・野外活動スキルなどのトレーニングも積んでいます。また、YMCA 職員はスーパーバイザーとしての機能も持ち、大学生リーダーへの助言や援助をし、プログラムに取り組みます。

宿舎はテントですか・・・

YMCA では、野外での集団活動を総称して「キャンプ」と呼んでいて、一般的な「キャンプ=テント生活」ではありません。エアコンのついた宿舎泊の割合が多いです。太子フォレストアースキャンプ・地球人キャンプ・阿南ダイナミックキャンプなどは、より自然に近い体験をする為、テント泊をすることもあります。

のりものに酔いやすいので、心配です。

バスの車中では、歌を歌ったり、ゲームをしたりして楽しく過ごしています。どうしても心配な場合は、出発前に乗り物酔いの薬を服用するようにしてください。また復路用の薬をご用意いただければ、帰りにもお子様に服用させることは可能です。

喘息やアレルギーがあるのですが・・・

事前に担当スタッフに伝えていただき、参加同意書、個人カルテ、当日健康チェック表にご記入の上、ご相談ください。別メニューなど対応・ご相談させて頂ける場合もあります。(そばやピーナッツなどの食べ物アレルギー、動物アレルギー、喘息や過呼吸、熱性痙攣など、特に身体に影響の出る方はお申し出ください)

プログラム中病気やケガをしたときはどうなりますか・・・

救急病院など関係機関と連携した中で、スタッフ及びディレクターの判断により、病院に連れて行き対応いたします。ケガや病気の様子によっては、保護者の方々に連絡を取り、処置やその後の対応を決めさせていただきます。

グレンデでの事故・けがの場合、スキーパトロール他、関係機関と連絡を取り合い、事態に対応いたします。現地での体調によって、その後のプログラムに参加出来ない場合は、宿舎に部屋を確保し、必ずリーダーを配置し、一人ぼっちにはなりません。また全てのキャンプに保険がかけられています。

水分補給はできますか・・・

夏場の活動では、熱中症や脱水症予防のため、十分に水分補給をすることにしています。また、冬場の宿舎では、暖房により加湿が十分でないこともあるため、こまめに水分補給をするようにしています。(日帰りプログラムでは、自分のお茶がなくなった場合の為に、予備の飲み物を準備しています) 宿泊を伴うキャンプの場合は、キャンプ場や宿舎内に設置されているお茶を飲みます。また出発時の水筒のお茶は、当日就寝時に確認し、中身を洗って帰る前に、新しいものを入れて帰ります。

キャンプ中の子どもの様子が心配です。電話をかけたいのですが？

緊急の場合を除いては、お断りしております。大勢のお子様をお預かりしていますので、プログラム中は電話に出られないこともあります。便りの無いのは元気な証拠と思っただき、私共にお委ねください。万一事故や病気になった場合は、担当者より速やかにご連絡をいたしますので、自宅以外の緊急連絡先も事前に、お知らせ下さい。

虫刺されはありますか・・・？

自然の中での活動ですから、虫はいます。特に、肌が敏感な人や弱い人は、スタッフにご相談の上、対処できる塗り薬やスプレー式の薬を持ってきていただくようお願いいたします。また、衣服で肌を守るように心がけましょう。

スキー・雪遊びキャンプの場合

スキーでのグループはどうなりますか？

スキーキャンプの場合は、宿舎での生活グループと、ゲレンデでのスキーグループの2つのグループに所属することになります。生活グループは、同年齢・同性を基本としたグループ。スキーグループは、スキーのレベル別にグループを分けさせていただきます。従って担当リーダーも変わりますが、薬の受け渡しなどは引継ぎをしながら行っています。また、安全管理上スキー講習中は、全員必ずゼッケンを着用し、迷子になることを防ぎ、安全な講習に努めます。

スキーは初めてなのですが、スキー指導体制はどのようになっていますか？

スキーグループの人数は、5～10名を基準にしています。それぞれのグループを、スキーゲレンデを熟知した現地のスキー学校のインストラクターが担当し、それぞれの段階に応じた指導をいたします。初心者指導には、特に経験豊富なインストラクターを配置しています。2泊のキャンプの場合であれば、ゲレンデコンディションや天候にもよりますが、最終の講習時にはリフトを使うことを目標に指導計画を立てています。またYMCAのリーダーも数名ずつ配置し、より細かなケアをいたします。

【持ち物・服装について】

薬はありますか？

普段から使い慣れているのみ薬や塗り薬がありましたら、持って来てください。その際、必ず使用方法などを「当日健康チェック表」に記入していただき、お子様ともご確認ください。担当リーダーがお預かりし、スタッフが確認の上、使用させていただきます。補聴器や吸入器など、取り扱い上特別な知識が必要な場合は、必ず事前に引率スタッフまでお知らせください。

お小遣いはありますか？おやつはありますか？

基本的には金銭を使うことがありませんので、お小遣いは持たせないでください。（但しキャンプによっては、お土産用に持参を認めている場合もありますので、キャンプ参加要項をご確認ください）

おやつや飲み物など必要に応じてYMCAでご用意いたします。食物アレルギーのある方への対応は、できる限りさせていただきますので、ご相談ください。

持ち物に関して、注意点はありますか？

キャンプガイドブック「2. 持ち物についてのお願い」をご参照ください。

持ち物を紛失した場合はどうなりますか？

キャンプガイドブック「2. 持ち物についてのお願い」をご参照ください。

集合時など服装はどのようにすればいいですか・・・？

特に指定はありませんが、野外で活動しますので、汚れることも考えられます。装飾のついたものや、ブランド品は避けていただき、活動しやすいものをご準備ください。また、女の子も必ずズボンを着用してきてください。

（キャンプ参加要項参照）

帽子：直射日光を避け、安全確保、事故予防上必ず必要です。

濡れてもよい運動靴：川や海で活動する際使用します。（スニーカーやマリンシューズがお勧めです）

長袖・長ズボン：野外料理やキャンプファイヤー時の安全のため着用します。また、夜間活動での虫除けや、気温の変化による防寒にもなります。＊化学繊維製（ナイロン・ポリエステル等）のものは避けてください。

綿製手袋（軍手）：野外料理に使用しますので、綿製（100%）のもので、手のひらに滑り止めのゴムがついていないものをご用意ください。

スキー・雪遊びキャンプの場合

スキーの板や靴を持参するのですが、重くないでしょうか？

集合場所までご持参いただければ、あとはリーダーが運搬いたします。他の持ち物と同じですが、お名前の記入を忘れないようにしてください。

集合時など服装はどのようにすればいいですか・・・？

各キャンプ参加要項を参考にしてください。

帽子：頭部の防寒及び耳や頭部のけがを防ぐために必ず必要です。

スノーブーツ：スキー以外で移動や活動する際に履きます。防寒・防水加工の施されているものをお勧めいたします。

スキーの際の下着（アンダーウェア）：速乾性のものや、保温効果の高いものをお勧めします。

その他のものは、各キャンプ参加要項をご参考ください。

【プログラムについて】

荒天の場合はどうなりますか・・・？

台風や前線通過などで、電車、船舶、航空機、高速道路など交通機関に影響が出る場合は、YMCAで判断し、事前にお知らせいたします。また、万一中止の場合は、全額返金をさせていただきます。

*詳しくは、「3. その他お願いとご注意」にあります「キャンプ中止について」の項をご確認ください。

沖縄キャンプの場合

☆出発時に台風接近により、航空機が運行不能や空港閉鎖の場合→中止し、全額返金となります。

☆帰着日に、台風接近により、航空機が運行不能や空港閉鎖の場合→現地に滞在延長し、天候の回復を待ち、翌日帰着します。その場合、追加料金が必要になります。ご了承ください。

☆帰着時に、空港周辺に台風が上陸して、空路が危険な場合→近隣空港の便に変更し、公共交通機関を利用して、帰着する場合もございます。その場合、追加料金が必要になります。ご了承ください。

スキー・雪遊びキャンプの場合

雪が無い場合は、どのような計画になりますか？

雪がなくてもキャンプは実施いたします。その場合は、以下のようなプログラムを計画しています。

☆ハチ高原の場合・・・人工スキー場を利用し、講習を行います。もちろんその他にも楽しい企画がいっぱいです。

☆雪と遊ぼうの場合・・・雪がないということはありません。

☆長野の場合・・・雪がないということはありません。

※尚、雪が無いという理由でのキャンセルに関しては、各キャンプ参加要項をご参照ください。

【送迎について】

仕事をしているので集合場所へはこどもだけで行かせたいのですが・・・？

キャンプの集合解散場所は、岡山駅西口や新岡山港など行き先によって異なります。しかしどの場所でも、不特定多数の方々が毎日利用されている場所であるため、こどもたちの安全と保護者の安心を優先し、集合時は保護者同伴でお越しください。その際、リーダーを確認すると共に、お子様の健康状態について気になる点をお伝えください。また解散時はキャンプ中の様子をリーダーよりお聞きいただいた後、お子様と一緒に帰りください。（保護者は大人の方でお願いします）

公益財団法人 **YMCA** せとうち

〒700-0821 岡山市北区中山下1-5-25

TEL 086-223-1509

<http://ymca-setouchi.org/>

▽YMCAは、生涯学習を推進する社会教育団体として認められた公益財団法人です。